

毎日ハッピー！
みんなごきげん！
笑顔あふれる
須田小



「持ち味を最大限に生かす」学校づくりを目指す

＜重点目標＞

- ◇ 認め合う雰囲気の中で、学級・学校生活を楽しむ子
- ◇ 意欲的に学習に取り組み、学んだことを身に付け、それを活用する子
- ◇ だれとでも分け隔てなく接し、自分を表現できる子
- ◇ 自分の体をよく知り、進んで健康づくりをする子
- ◇ 地域や保育園・中学校等との連携を通じて、地域のよさを知り行動する子

明るく！
楽しく！
前向きに！！

- ・学校生活は楽しいと答える児童の割合 肯定的回答 100%
- ・子供が学校生活を楽しみにしていると答える保護者の割合 肯定的回答 100%

☆対話のある学び

児童が主役の授業づくり、
各教科で確かな学力の育成

- ・授業が楽しく分かりやすいと答える児童の割合 肯定的回答 90%
- ・テストや出された課題に対して、自分の考えや答えを書いていると答える児童の割合 肯定的回答 90%

【取組】 「知識・技能」、「思考力、判断力、表現力等」の確実な定着と活用する力を育成します

「どうしたら解けるのか、できるのか、考えられるのかな」意欲的に仲間と学び合う授業づくり

＜子供たちがワクワクしながら学び、成長が実感できる授業＞

- ・身に付けさせたい資質・能力を明確にした授業
- ・「対話」のある学習、聴き合う関係づくりを生み出す言語指導（国語の「話す・聞く」の指導を徹底、読解力の向上）
- ・単元テスト等で確実な見直しをさせ、白紙回答をなくす（家庭学習の工夫）
- ・ICTの積極的な活用（個別最適な学びと協働的な学習）
- ・「本の海」図書室の整備、朝読書の実施

【研究主題】（R7・8年度）
他者とのかかわりの中で、
主体的に自分の思いや考えを
表現する児童の育成
～深い学びにつながる学習課題
と対話を目指して～

家庭、中学校等 との連携

☆豊かな心

- ・誰に対しても丁寧な言葉づかいで話していると答える児童の割合 肯定的回答 100%
- ・誰とでも仲良く活動していると答える保護者の割合 肯定的回答 100%

誰とでも分け隔てなく接し、認め合い、自分を表現する力

【取組】 他者との関わりを通して、自分を表現したり、お互いの良さを認め合ったりする力を身に付けさせます

- ・自己有用感・自己肯定感をもち、笑顔で活躍し、共感的な人間関係を育む教育活動（授業、児童会活動等）
- ・互いの大切さを認め合う「考え、議論する」道徳授業の充実
- ・自分と周りの人が気持ちよく過ごせるグループエンカウンターなどのスキルトレーニングの実施
- ・「いじめ見逃しゼロ」に向けた学級・全校・小中が連携した取組の共有と振り返り
- ・いじめ、不登校等への即時対応（全教職員の報告・連絡・相談・確認の徹底、情報の一元化、その日・その週の内の即時対応と指導方針の確認等）

健やかな体づくり

楽しいを大切にした体力向上の推進

【取組】 体育や運動を好む児童を増やし、運動能力を高め、進んで運動する習慣を身に付けさせます

- ・体力テストの結果を踏まえた取組（児童会イベント）や体育授業（準備運動、単元構成、「めあて」の持たせ方）の工夫
- ・「がんばりタイム（業間運動）」の実施

時間編集力の向上

【取組】 家庭と連携し、帰宅後の時間編集力を向上させます

- ・家庭学習の習慣化（タブレット、読書活動、組み合わせ学習）
- ・時間編集力の向上を目指した保健指導（元気アップ週間等）を全学年で実施

命を守る取組

- ・「えがおでぺこり」（全校交通安全運動）
- ・自転車安全教室
- ・食物アレルギー対応・心肺蘇生法・けがや感染症等の対応
- ・防災プログラムや、「かも防災出前講座」を活用した防災教育の推進実施



地域との 連携

- ・ひまわり会「あいさつ運動」、地域奉仕活動、須田分館行事等での地域の方との交流活動
- ・園児・児童・生徒の12年間を見通した、保育園・中学校との定期的な情報交換・意見交流
- ・「学校を支えていただく会」等での意見交流



ふるさと須田(加茂)を愛する子の育成

【取組】 「ふるさと・須田」のよさを知り、活動を楽しみながら、地域の役に立つことをしたりする学習を進めます

- ・各教科学習で学んだことを生かし発展させる学習を全学年で実施
- ・「ふるさと・須田」学習（須田dy科）の実施（見直し・改善）
1・2年：だいすき すてき すだたんけん 3年：宣伝します！須田ブランド梨
4年：須田を豊かに！信濃川とともに 5年：発信！これからの須田米づくり6年：対話の力！加茂軍議から知恵探し
- ・「須田の人材」の活用

- ・生活科や総合学習を通して、須田や加茂のよさが言えると答える児童の割合 肯定的回答 90%
- ・生活科や総合学習を通して、学習したことを自分の生活や地域・まわりの人のために役立てたりしていると答える児童の割合 肯定的回答 90%